

京都教区時報

Home Page <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/catholic/>

2～6頁 1998年度会計報告

7頁 田中司教が語るエピソード (13) 完

発行 京都司教区
責任者 村上透磨
京都市中京区河原町
三条上ル
カトリック会館
編集用 TEL・FAX
077-527-6800
(滝野)

点訳版「京都教区時報」〈無料〉
ご希望の方は点訳ネット「レジ
ナ」代表嶺崎(たけざき)裕子さ
んまで申込み

TEL・FAX 0794-31-8601

御父の年

一九九九年は御父の年、父であ
る神とともにいよいよ一年後に迫っ
た大聖年を準備します。教皇様は、
そのメッセージ「紀元二千年の到
来」の中で特に四つの点を強調さ
れています。

一、回心への招き、特にゆるしの
秘跡の再認識

キリスト者の生活全体が御父へ
の巡礼のようなものです。その意
味で「父の家に帰る」回心の旅を
意味することはすべての救いのた
めの出発点です。

二、神と隣人への愛

私たちは神の愛に気付き、信頼
して「御父のもとへの旅」に乗り
出すことができるのです。

三、貧しい人、社会から見捨てら
れた人との関わり

私たちはキリストの教えに従っ
て「貧しい人に福音を告げ知らせ
る」使命を受けています。

四、世界の正義と平和への関与

私たちは貧困や差別を産み出す
社会構造や政治の
あり方を変えて
いかなければなり
ません。

5
1999



1998年度カトリック京都司教区会計収支報告

いつも京都教区のために、信徒の皆さまからのお祈りや経済的援助を賜わり、感謝申し上げます。また、各小教区・修道院・学校施設の各位からの特に財政面からの寛大なご協力にも感謝申し上げながら、1998年度カトリック京都司教区の教区本部会計収支報告及び小教区会計収支報告をいたします。

【所轄庁への書類提出義務】

皆さまご存じの通り、宗教法人法の改正に伴い、教区本部会計および小教区会計の、財産目録、収支計算書等を昨年から所轄庁である文化庁に提出することになりました。また、収支計算書は所轄税務署にも提出することになっています。正しい報告のために、より一層皆さまのご協力を賜わりますよう、お願い申し上げます。

【小教区納付金Aについて】

*一昨年より、小教区納付金A(教区賦課金)として、教会維持献金とミサ聖祭献金(クリスマス、復活祭等大祝日を除く)の15%をお納めくださるようお願いしております。昨年度はご協力いただいていた小教区に「督促状」を送らせていただきました。その結果、教区財政の状況をご理解くださり、全ての小教区において、規定額の小教区納付金Aの納入にご協力をいただきました。1998年度分についても、皆様のご協力のおかげで、規定額をお納めいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

【小教区納付金B(司祭給与分)について】

*昨年度(1997年度)は、司祭給与相当額のうち2,719万円余が不足分として教区からの持出し分になっていました。また、1996年度は45%、1997年度には60%を司祭給与分として各小教区でご協力いただきました。今期1998年度では、2,172万円余りがまだ不足分として教区から持出ししている状況ですが、各小教区の負担割合は、69%と昨年より上昇し、より皆様からご協力いただいていることに感謝申し上げます。

*1999年1月より、司祭給与の引下げと賞与カットを含む「司祭新給与システム」が実施されていますが、これに伴い、小教区納付金Bは、教区内全ての教会の維持費総数で、司祭給与相当額の総額を分担する方式に変わりましたので、1999年度は司祭給与相当額での教区持出し分はなくなる予定です。

【総合的に】

①1997年度と比べて、1998年度は小教区からの納付金や修道会納付金等が2,560万円余り増加しました。重ねて皆様のご協力に感謝申し上げます。特別勘定収入の「一粒会献金」も199万円余り増えましたが、「アジア交流の日献金」は年々減少をたどっており、昨年と比べて6割減となりました。

②1998年度の支出をみますと、昨年に比べて「人件費」が949万円余りの増となりましたが、「福音宣教活動費」が125万円余りの減、「維持管理費」が489万円余りの減となり、最終的には預金を取り崩すことなく、昨年の繰越金に加えて298万円余りを次年度に繰り越すことができました。

③寄付金支出のうち3,000万円は、高齢の司祭・修道者が共同生活を行う「仁豊野合同修道院(仮称)」(姫路市仁豊野の淳心会敷地に建設)の建設運営のための出資相当額です。(この修道院の建設運営には、京都教区と大阪教区の他、4つの男子修道会・宣教会と3つの女子修道会・宣教会があたります。)

④資産支出のうち、建設勘定と建物付属は、経常収入の建設分担金収入と同額であり、これは、小教区で行われた設備工事等の金額です。各小教区が法人格を持たないため、教区本部を経由して工事契約と工事代金の支払が行われたものです。

⑤結果的には黒字の決算になりましたが、1998年度は、1,000万円の匿名一般献金がありましたので、納付金収入だけで500万円余りの赤字決算になるところでした。預金取崩しの危機は一段落しましたが、まだまだ教区財政が安定しているとは言えませんので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

以上

1999年4月

カトリック京都司教区

本部事務局 森田直樹

京都司教区 1998年度 教区本部会計収支報告書

自1998年1月1日 至1998年12月31日

(単位: 千円)

科 目	実 績	科 目	実 績
I 経 常 支 出	251,339	I 経 常 収 入	253,615
1 福 音 宣 教 活 動 費	24,302	1 納 付 金 収 入	193,214
祭 儀 費	273	ミサ奉納金納付金	886
教 育 養 成 費	8,955	司教司牧納付金	4,702
諸 委 員 会 活 動 費	461	司祭司牧納付金	12,931
教 区 事 業 活 動 費	10,820	小教区納付金(A)	42,962
諸 活 動 団 体 補 助 金	2,268	小教区納付金(B)	48,769
会 議 費	1,261	小教区納付金(C)	54,488
図 書 費	264	小教区納付金(D)	1,883
		修 道 会 納 付 金	9,409
2 寄 付 金 支 出	30,218	建 設 分 担 金 収 入	17,184
3 特 定 献 金 支 出	18,789	2 寄 付 金 収 入	40,052
		一 般 寄 付 金 収 入	15,629
4 人 件 費	164,702	収 益 部 門 収 入	20,697
司 祭	70,497	そ の 他 の 寄 付 金	3,726
教 区 職 員	39,717		
小 教 区 職 員	54,488	3 補 助 金 収 入	1,560
		ロ ー マ 補 助 金 収 入	0
5 維 持 管 理 費	4,237	高 齢 者 雇 用 促 進 補 助 費	1,560
6 事 務 管 理 費	9,091	4 特 定 献 金 収 入	18,789
II 墓 地 勘 定 支 出	1,896	II 墓 地 勘 定 収 入	7,686
墓 地 管 理 費	1,896	永 代 使 用 料 収 入	4,287
		管 理 収 入	3,399
III 特 別 勘 定 支 出	10,879	III 特 別 勘 定 収 入	14,153
一 粒 会	7,328	一 粒 会	10,602
ア ジ ア 基 金	158	ア ジ ア 基 金	158
一 万 匹 の 蟻	3,393	一 万 匹 の 蟻	3,393
IV 資 産 支 出	19,270	IV 資 産 運 用 収 入	10,470
建 設 勘 定	6,300	預 金 利 息 収 入	8,687
建 物 付 属	10,884	土 地 売 却	1,783
什 器 備 品	279	預 金 取 崩	0
車 両	1,807		
V 予 備 費	0	V 雑 収 入	441
支 出 計	283,384	収 入 計	286,365
次 期 繰 越 金	8,921	次 期 繰 越 金	5,940
支 出 合 計	292,305	収 入 合 計	292,305

京都司教区 1998年度 小教区会計収支報告書

自1998年1月1日 至1998年12月31日

(小教区数: 59)

(単位: 千円)

科 目	実 績	科 目	実 績
経 常 支 出 の 部		経 常 収 入 の 部	
(宣 教 司 牧 費)	80,685	(信 徒 通 常 献 金)	300,436
祭 儀 費	22,067	教 会 維 持 献 金	234,068
司 牧 費	9,011	ミ サ 聖 祭 献 金	48,827
委 員 会 活 動 費	5,747	大 祝 日 (特 別) 献 金	17,541
宣 教 広 報 費	3,177	(特 定 献 金)	25,091
宣 教 育 成 費	636	(特 別 献 金)	167,386
養 成 費	2,360	祭 式 献 金	51,255
青 少 年 育 成 費	3,404	一 般 特 別 献 金	50,997
新 聞 図 書 費	3,592	宮 繕 献 金	21,292
会 議 費	467	建 設 献 金	31,260
行 事 費	12,370	墓 地 納 骨 堂 建 設 献 金	633
慶 弔 費	4,543	特 別 事 業 献 金	11,949
援 助 費	10,747	(助 成 金 収 入)	3,574
諸 団 体 分 担 費	2,564	教 区 助 成 金	
(特 定 献 金 支 出)	25,713	修 道 会 助 成 金	3,574
(納 付 金 支 出)	187,939	(墓 地 ・ 納 骨 堂 等 収 入)	16,991
教 区 納 付 金 支 出 (A)	45,286	非 課 税 永 代 使 用 料 収 入	11,824
教 区 納 付 金 支 出 (B)	47,158	課 税 永 代 使 用 料 収 入	
教 区 納 付 金 支 出 (C)	42,694	管 理 料 収 入	3,485
教 区 納 付 金 支 出 (D)	1,634	そ の 他 納 骨 堂 等 収 入	1,682
修 道 会 納 付 金 支 出	33,983	(補 助 活 動 収 入)	5,473
建 設 分 担 金 支 出	17,184	(雑 収 入)	3,166
(運 営 管 理 費)	166,486		
(補 助 活 動 支 出)	4,756		
(墓 地 ・ 納 骨 堂 管 理 支 出)	2,936		
経 常 支 出 合 計	468,515	経 常 収 入 合 計	522,117
財 務 支 出 の 部		財 務 収 入 の 部	
(固 定 資 産 支 出)	108,767	(資 金 運 用 収 入)	4,167
建 物 附 属 設 備 購 入 支 出	4,091	預 金 利 息 収 入	3,248
構 築 物 購 入 支 出	4,877	受 取 配 当 収 入	21
祭 儀 備 品 購 入 支 出	4,334	信 託 利 子 収 入	898
器 具 備 品 購 入 支 出	1,960	(固 定 資 産 収 入)	60,285
電 話 加 入 権 取 得 支 出	146	特 別 目 的 預 金 取 崩 収 入	60,285
特 別 目 的 預 金 積 立 支 出	93,359		
(固 定 負 債 支 出)	8,300	(固 定 負 債 収 入)	
長 期 借 入 金 返 済 支 出	8,300	長 期 借 入 金 収 入	
(そ の 他 の 財 務 支 出)	19,521	(そ の 他 の 財 務 収 入)	14,897
(資 金 調 整 勘 定)	△1,236	(資 金 調 整 勘 定)	△10
財 務 支 出 合 計	135,352	財 務 収 入 合 計	79,339
支 出 合 計	603,867	収 入 合 計	601,456
次 期 繰 越 金	12,821	前 期 繰 越 金	15,232
合 計	616,688	合 計	616,688

特定献金一覧

(1998年度会計報告より)

	児童福祉 の日 (1月最終日曜日)	四旬節 愛の献金	東方教会 のため (聖金曜日)	世界広報 の日 (復活祭第1主日)	聖ペテロ 使徒座献金 (6月29日直前)	国際協力 の日 (9月第2日曜日)	世界宣教 の日 (10月第3/第4)	アジア 交流の日 (11月23日)	宣教地 司祭育成 (12月第1日曜)	献金合計
小教区 '98 信徒数	児童福祉	四旬節	東方教会	広報の日	聖ペテロ	国際協力	世界宣教	アジア交流	司祭育成	特定献金合計
河原町 (1732)	196,214	307,882	137,090	153,458	219,841	224,409	187,516	224,907	184,057	1,835,374
桂 (691)	26,572	56,118	11,840	5,415	7,110	0	1,900	21,900	11,690	142,545
北白川 (356)	19,900	125,572	30,267	30,788	17,353	34,290	25,252	19,742	15,690	318,854
衣笠 (561)	33,686	51,880	47,699	21,479	24,322	34,322	26,461	24,270	51,592	315,711
宇津 (13)										
山国 (23)										
九条 (256)	4,500	13,820	7,836	6,460	5,350	6,290	0	6,811	13,440	64,507
小山 (224)	3,960	6,700	1,800	2,600	4,201	2,000	3,200	900	1,900	27,261
西院 (627)	21,138	48,901	0	11,100	11,911	26,025	22,760	18,322	20,417	180,574
高野 (496)	11,250	70,388	46,570	16,420	22,022	10,400	11,780	28,400	21,380	238,610
西陣 (149)	11,650	27,141	18,000	10,600	12,210	12,600	17,928	13,000	28,570	151,699
伏見 (513)	9,319	58,644	29,195	11,146	4,155	4,900	8,943	6,330	9,770	142,402
桃山 (441)	14,319	40,910	7,500	10,570	14,270	15,200	22,010	16,561	17,394	158,734
山科 (344)	14,861	42,660	23,330	30,653	19,880	18,620	20,240	21,500	19,770	211,514
八幡 (191)	19,650	89,500	10,800	15,001	17,376	17,031	13,081	17,610	20,760	220,809
宇治 (678)	0	0	20,740	13,560	36,618	26,625	28,452	20,720	10,900	157,615
青谷 (262)	11,379	6,645	0	7,767	6,570	7,748	7,055	5,619	29,511	82,294
亀岡 (172)	3,094	28,311	6,990	3,850	9,125	18,224	11,425	15,690	3,754	100,463
園部 (116)	3,094	28,311	6,990	3,850	9,125	18,224	11,425	15,690	3,754	100,463
田辺 (464)	23,357	85,800	19,527	14,177	24,824	6,263	20,370	9,837	9,412	213,567
精華 (124)	8,670	5,300	3,500	5,450	12,616	17,900	5,600	0	14,180	73,216
長岡 (307)	34,881	114,817	29,701	34,900	73,900	33,050	34,000	16,800	25,803	397,852
綾部 (98)	0	4,150	0	2,100	0	3,406	1,050	2,500	7,400	20,606
福知山 (65)	4,000	17,800	13,600	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	59,400
報恩寺 (303)	10,000	25,000	0	10,000	30,000	30,000	10,000	15,000	10,000	140,000
西舞鶴 (331)	11,000	78,717	25,565	19,700	26,407	19,017	25,761	23,037	29,265	258,469
東舞鶴 (243)	13,480	34,915	1,600	0	5,500	4,000	2,536	4,981	2,805	69,817
宮津 (313)	15,221	152,622	33,924	13,624	12,850	11,521	12,832	13,350	13,800	279,744
岩滝 (174)	10,000	0	0	12,650	12,300	6,700	7,000	25,000	11,000	84,650
加悦 (225)	11,200	27,000	10,000	12,700	20,930	13,000	15,000	5,320	12,330	127,480
網野 (135)	6,450	8,940	6,921	4,005	7,700	9,931	20,000	10,000	10,416	84,363
丹後大宮 (143)	4,000	18,600	10,500	3,000	3,000	4,215	3,000	0	3,000	49,315
峰山 (131)	6,000	29,221	10,000	6,000	13,000	5,200	6,000	22,677	7,000	105,098
大津 (556)	6,940	25,750	1,000	5,800	13,800	11,100	9,000	13,800	7,900	95,090
唐崎 (271)	5,757	15,530	6,300	11,320	10,622	9,710	5,570	10,250	9,555	84,614
安曇川 (75)	2,800	16,800	0	8,500	0	3,100	0	3,500	4,000	38,700
草津 (814)	3,900	51,620	18,890	17,450	58,461	19,200	18,198	13,300	7,360	208,379
甲賀 (一)										
彦根 (252)	26,250	39,950	0	15,570	11,800	16,685	26,270	14,350	20,110	170,987
長浜 (94)	16,636	21,281	13,700	7,000	8,000	6,800	7,200	4,585	6,735	91,937
御所 (144)	18,300	11,904	11,950	21,000	19,800	15,600	16,610	17,500	9,900	142,564
富雄 (316)	8,941	75,331	0	15,408	16,480	28,030	17,291	19,000	27,760	208,241
登美ヶ丘 (600)	34,401	45,948	35,961	25,187	30,312	27,015	25,256	22,015	25,430	271,525
奈良 (1107)	18,000	217,836	3,500	1,360	25,620	3,010	4,500	5,100	4,365	283,291
大和郡山 (398)	23,000	171,550	6,000	24,200	26,400	28,000	32,500	23,600	50,000	385,250
大和高田 (453)	13,430	58,640	10,000	12,970	12,310	11,000	13,360	0	10,820	142,530
西大和 (283)	10,140	14,591	8,563	0	15,945	11,894	0	0	0	61,133
大和八木 (281)	15,914	53,118	15,618	12,366	14,747	13,793	8,735	9,866	8,952	153,109
伊勢 (368)	111,315	76,508	9,700	12,250	26,483	10,550	11,061	7,200	7,250	272,317
桑名 (347)	2,000	18,400	23,220	0	5,300	0	4,600	6,500	6,200	66,220
鈴鹿 (271)	34,096	0	37,759	2,000	25,167	20,210	12,500	0	17,500	149,232
亀山 (60)	6,500	11,091	0	2,500	5,800	1,800	2,500	2,500	2,000	34,691
津 (470)	43,320	84,440	32,500	39,600	44,865	31,150	42,870	36,233	53,587	408,565
久居 (179)	15,000	15,000	0	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	120,000
上野 (145)	12,170	24,813	12,350	13,423	14,875	14,350	10,113	12,185	13,150	127,429
名張 (147)	17,970	54,679	10,427	8,780	21,760	9,960	7,770	18,805	17,150	167,301
松阪 (227)	38,009	0	17,450	13,360	46,750	13,150	13,545	10,480	0	152,744
尾鷲 (41)	0	0	0	0	2,500	0	1,500	0	2,000	6,000
四日市 (800)	65,489	132,062	12,811	15,951	18,191	18,250	16,120	0	27,150	306,024
宇治カルメル共同体	1,250	0	0	0	0	0	0	1,000	0	2,250
小教区 計	1,114,373	2,843,107	859,184	798,020	1,179,454	984,468	908,646	897,243	978,634	10,563,129

特定献金一覧つき

(1998年度会計報告より)

	児童福祉 の日 (1月最終日曜日)	四旬節 愛の献金	東方教会 のため (聖金曜日)	世界広報 の日 (復活祭第5主日)	聖ペテロ 使徒座献金 (6月29日直前)	国際協力 の日 (9月2日曜日)	世界宣教 の日 (10月第3/第4)	アジア 交流の日 (11月23日)	宣教地 司祭育成 (12月第1日曜)	献金合計
<修道院>	児童福祉	四旬節	東方教会	広報の日	聖ペテロ	国際協力	世界宣教	アジア交流	司祭育成	特定献金合計
エスコラピオス修道会	0	30,000	20,000	20,000	50,000	20,000	20,000	0	20,000	180,000
女子カルメル会	10,000	100,000	10,000	5,000	20,000	5,000	20,000	5,000	10,000	185,000
メグエル愛徳修道会本部修道院	8,000	28,000	8,000	8,000	8,000	8,000	7,000	5,000	7,000	87,000
メグエル愛徳修道会ノートルダム修道院	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	90,000
メグエル愛徳修道会兵庫修道院	0	30,000	0	0	0	0	0	0	0	30,000
メグエル愛徳修道会淡路修道院	3,000	0	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	0	2,000	15,000
ノートルダム教育修道会	0	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	50,000	300,000
ノートルダム修道会今海修道院	0	11,400	0	0	0	0	0	0	0	11,400
ノートルダム修道会岩倉修道院	0	11,000	0	0	0	0	0	0	0	11,000
聖ドミニコ宣教師修道会	0	0	0	0	5,000	0	10,000	0	0	15,000
聖母訪問会草津修道院	0	0	0	0	0	0	0	500	5,000	5,500
コンダレダシオン・ノートルダム	10,000	0	0	10,000	10,000	10,000	10,000	0	10,000	60,000
マリアの御心会	0	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	40,000
聖母カテキスタ会	0	0	0	0	0	0	10,000	0	0	10,000
ウィチタ聖ヨゼフ修道会	0	0	0	0	0	0	10,000	5,000	0	15,000
修道院計	41,000	290,400	100,000	105,000	175,000	105,000	99,000	25,500	114,000	1,054,900
<学校・施設>										
学校・施設計	1,701,669	431,313	30,000	0	60,000	0	28,300	0	20,000	2,271,282
合計	2,857,042	3,564,820	989,184	903,020	1,414,454	1,089,468	1,035,946	922,743	1,112,634	13,889,311

1998年度の特定献金一覧です。ご協力ありがとうございました。

教区本部事務局 森田直樹

出前コースに参加して

福音センター主催の養成コースは、当初から宿泊を前提にした企画でした。しかし、宿泊となると、小教区から参加できる方は限られた人になってしまします。共同体の育成を考えて、どうしても出前コースが望まれていました。こうした小教区からの要望に答えて、四年前より出前コースが始まりました。

久居教会が福音センターの出前コースの研修を受けたのは、大聖年を迎える準備のための計画として、一昨年と昨年の二回である。ここでは心に残った一部を紹介する。

一枚の絵を見て一人ひとりの感じ方を分かち合う中で、自分と全く正反対の見方をする人があるが、いずれの見方も正しいのだという。一人ひとりが与えられた部分絵を組み合わせて一枚を完成する共同作業を通じて、グループの中には仕切り屋もいれば、よく似た絵を持つ人を探す人。ある程度絵ができるのを待っている人。与えられた絵をどうしたらよいかわからず大事に持っていて人に言われて

気づく人。そっとカンニングする人。と、さまざまであるが、共同作業にはすべて必要なメンバーであること。

カルタのようにバラバラになったミサ奉献文を、その意味や文脈を考えながら一つに完成してゆく作業を通じて、教会の祈りが限られた人のためのものではなく、すべての人の救いを願って日々捧げられていること。などを体感することができた。

参加した人がそれぞれに何を感じ、生活の中にどう活かしておられるかは計り知れないが、少なくともわたしたち夫婦は、主日のミサでいただいた恵みの賜物を持っているだけでなく、もう一つの教会(福祉ボランティア)の共同作業に活かそうとしている。

出前コースのよい点を挙げれば、福音センターの一泊コースに参加するのはせいぜい二、三人だが、出前コースは一日であり、小教区のメンバー同志で気兼ねなく、部分参加もできることです。経費も、スタッフの旅費日当と各自の昼食代程度と負担も軽いので、参加者も増えるし、共同体のためにも個人のためにも役立つコースである。

(久居教会 藤井寛)

田中司教が語るエピソード(13)

▼司教様は新任当時のお若い時は、勢力的に内外共に活躍されたそうですが、やはりお疲れが出ましたでしょうか?

◆確かにそうですね。私は元々壮健ではありませんので一九八〇年の末頃から体調を少し崩しました。寝込む程にならないよう医師とも相談して毎年少い休みをとりました。一九八一年と翌年の夏に五日間グアムにいきました。一九八二年の十一月には第一赤の人間ドックに入り、その結果、医師の勧めで一九八四年の早春に沖縄とグアムで、一九八五年にはサイパン島とセブ島で休養しました。けれど、一九八八年の年末に強度のストレスによる自律神経疲労となり、専門医の診察を受け、薬を飲むようになりました。それで一九八九年の一月に村上真理雄師と一緒にハワイへ行き、楽しみましたが余り元気が出ず、その年の聖週間の司式を休んで西宮のトラピストで休養しました。そして相馬司教様と主治医の勧めで五月に東京の桜町病院に入院することにしました。けれども、病院では入院する程でも無いと言い、病院ではなくヨハ

ネ館特室という普通の部屋に滞在して色々な保養法を習いました。そして、約四カ月後に落ち着いたので京都に帰ってきました。

その年の九月末にジェラダ大司教がご兄弟と甥をお連れになって京都見物にいられたので、彼らの大きい荷物を運んだり、あちらこちらをご案内したりしました。ところが

私の下肢部の調子が悪くなつて歩けなくなりましたので、大司教は見物をお早く切り上げてお帰りになりました。



診察を受けたところ、下肢部が筋肉炎と静脈炎をおこしているというので、聖ヨゼフ整肢園に入院し、約四カ月間絶対安静の状態になりました。退院後は歩行の關係から同じ敷地内にある門の家に滞在しました。その次の年がローマ表敬訪問の年でしたので、ローマへ行きましたが、エピソード(7)でも申しましたように、下肢部が腫れて歩けなくなり、車椅子で帰

国するという状態になりました。それで、京大病院の血管外科で診察と治療を受けることになり、門の家、京大病院、司教館と三カ所に通う生活を約二年程続けました。一九九二年の秋には体の調子が大分落ち着きましたので司教館に帰り、そこから京大病院へ通い、治療を受けました。約三年間は心身に安定していたのですが、一九九六年の三月にストレスによって

自律神経が疲れ、再び専門医のお世話になるようになりました。このようなことから下肢部の治療を少しおろそかにして調子が悪くなり、一九九六年の十月に本格的な検査を受けるために入院しました。その結果、血栓性大動脈下部硬化症と診断されて大手術を受けることになりました。一九九六年十一月三十日に京大病院に入院し、十二月三日に大手術を受けましたが、術後の苦しみはお話しできない程度でした。話によりやすと、手術の時、胃も腸も邪魔になるので外に出し、その下を走っている大動脈

の下肢部に分かれる三叉路の血管を人工血管に取り替えたそうです。術後、胃や腸を元にもどしたので、それらが正しい場所に収まるようにと手術の翌日から百メートル位歩かれました。一応、手術は成功したといわれて三週間程で退院しました。従ってその年のクリスマス深夜ミサは、力弱い声だったかも知れませんが、司教として司式することが出来ました。これはひとえに皆様のお祈りと看護人のお世話のお陰と感謝致しております。何時まで続くか知れませんが、今も一カ月に一回京大病院の血管外科と自律神経のクリニックに通っています。

一九九七年六月十五日に大塚新司教が誕生いたしましたので私は肩の荷が軽くなり、有難いと思っております。私は一昨年の九月に高野の司教ハウス(以前に古屋司教様の居られた所)に落ち着き、病院、リハビリ、司教館通いと、受洗希望者に公教要理を教えたりして、引退生活を過しております。現在、割合に健康が安定しておりますので、一学校法人の理事長と五施設の理事と監事をしていきます。

神に栄光!! 神に感謝!!(完)

お知らせ

福音センターより

電話 075 (822) 7123
FAX 075 (822) 7020

◆養成コース

▼祈り1のコース 28日(金)～
30日(日)。祈りに親しむ。様々
な祈りの体験と自己発見。唐崎ノ
トルダム祈りの家。一万八千円。
定員十四名。5月18日締切

◆病人訪問コース

▼病人訪問コース 6月11日(金)
～13日(日)。病人に聴く。共同
体と病人、訪問の心得。丹後野田
川ユースセンター。一万八千円。
定員二十五名。6月1日締切

◆西院カトリック会館での行事

▼書道教室 毎金曜日13時30分。
月謝三千元

◆教区委員会より

◆典礼委員会

▼教会の祈りと聖体賛美式 2日
(日)17時30分。河原町教会。15日
(土) 16時30分。衣笠カルメル修
道会

◆部落問題委員会

連絡075 (223) 2291

▼学習会

15日(土) 19時。テ
ーマ性の多様性を巡って…同性

愛者と異性愛者の出会いのために
。講師 堀江有里さん(日本キ
リスト教団牧師・信仰とセクシュ
アリティを考えるキリスト者の会)。
河原町会館6階。参加無料。連絡
075 (223) 2291

あらゆる嘲笑と無理解の中で、
長い歴史の間、息をひそめるよう
にして生きてこざるを得なかった
同性愛者が、いま、すこしずつ辛
い思いを重ねながら声をあげまし
た。

カトリック部落問題委員会発行
の『聖書と差別』の中に、同性愛
者に対する無理解を助長する記述
がある、という指摘を受けました。
カトリック教会が、過去において、
また今も、同性愛を罪悪視する根
拠はどこにあるのか、その根拠を
私たち一人一人は受け入れるのか、
問われています。

一方日本キリスト教団において
も、「同性愛者は牧師になるべき
ではない」との旨の発言および文
書が出され、これは差別である
という認識のもとに声を上げた牧師
や信徒がいます。

「キリスト教とセクシュアリティ」
を考えてみたいと思います。どう
ぞご参加下さい。

◆聖書委員会行事予定

▼聖書講演会 6月27日(日) 13
時30分～16時。河原町教会地下ホ
ール。講師 中川博道師(カルメル
会)。テーマ 御父からの愛・御
父への愛(ルカ15章・ヨハネ17章
)。五百円。新約聖書持参。連絡
075 (822) 7123 福音セ
ンターの福島

三重地区より

◆三重県カトリック研宗館の行事
▼暮しの中のカウンセリング 第
2、第4月曜日10時～12時30分
▼茶道教室 第2、第4木曜日13
時

▼AAグループ 毎土曜日19時

奈良地区より

◆右近こどもまつり 5月5日
(水)10時30分受付、11時顕彰式、
12時30分～リクレーション(沢城
後登山、運動会)14時30分閉会。
宇陀郡榛原町沢の高山右近顕彰碑
前(近鉄大阪線榛原駅より、奈良
交通バス「菟田野」行、「比布」
バス停下車徒歩約10分)。雨天の
場合は、比布・体育館に集合。連
絡0744 (22) 3855 大和
八木教会へ。案内パンフレットを
お送りします。

高山右近が幼少を過し、洗礼を

受けた地で毎年開催しております。
今年は第十九回です。

◆奈良カトリック協議会 16日
(日) 14時～16時。大和郡山教会

◆奈良正平協定例学習会 30日
(日) 14時。富雄教会。テーマ 正
平協定の活動について

滋賀地区より

◆オアシス 第1金曜日19時～21
時。草津教会。テーマ 神と出会
う。目的 祈りを通して信徒とし
て、神との関わりを深める。対象 全
人

◆堅信グループ合宿 8日(土)
～9日(日)。草津教会

京都北部地区より

◆細川ガラシャ祭 9日(日)。
弥栄町味土野

◆西舞鶴教会行事予定 各家庭に
てロザリオの集い

京都南部地区より

◆朝拝会 毎火曜日7時～8時。
河原町教会。食事及び雑費 三百
円。

◆コロチェステ練習日 第2、
第4木曜日10時～12時。河原町教会
地下ホール

◆河原町教会堅信準備要理 2日、

- 9日、16日(日)。堅信式は23日(日)。
- ◆信睦二金会 14日(金) 10時、13時。西陣教会。会費五百円
- ◆聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ会河原町協議会 16日(日) 13時30分
- ◆京都カトリック混声合唱団練習日 9日(日) 14時、22日(土) 19時。河原町会館6階
- ◆親交会春季例会 16日(日)。衣笠教会9時30分のミサに与り、後懇談と軽食。ミサ中に故岡神父の追悼の意向予定
- ◆在世フランシスコ会京都兄弟会例会 16日(日) 13時30分。フランシスコの家
- ◆レジオ・マリエコミチウム 16日(日) 13時30分。河原町会館
- ◆鎌みその会 20日(木) 19時45分。九条教会
- ◆京都キリシタン研究会定例研究会 23日(日) 14時。河原町会館
- ◆聖書深読黙想 29日(土) 17時30分、30日(日) 15時30分。宇治カルメル黙想の家。指導者：中川師。費用五千五百円。連絡TEL・FAX 075 (821) 0239
- 谷口(TELは19時以降)
- ◆子羊会黙想会 30日(日)。聖ヴィアートル修道会本部(北白川)。

- 指導：村上真理雄師
- ◆藤堂師追悼ミサ 30日(日)。
- ◆聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ会京都中央理事会 30日(日) 13時30分。河原町教会
- ◆コンサート「吉川展生・チェロリサイタル」 30日(日) 14時。北白川教会聖堂。二千円。学生・シルバー(七十歳以上)千五百円。収益は福祉施設および海外の被災地に送られます。予約・連絡075 (724) 6623教会、075 (791) 6556小田恵
- ◆河原町教会サビエル来日四百五十周年記念行事
- ▼明治村旧聖堂訪問バスツアー 9日(日) 8時30分出発。会費七千円。小学生三千五百円
- ▼特別講演会 23日(日) 14時。河原町教会聖堂。講師：結城了悟師(日本二十六聖人記念館)
- ▼記念メダル販売 一個千円。四月より販売
- ▼年間行事予定の追加
- ◆子羊会▼例会 6月27日、9月26日、10月21日(日)。高野教会
- ▼合宿 8月21日(土)〜22日(日)。彦根かんぼの宿▼ウォーカソン参加 11月3日▼クリスマスパーティー 12月12日(日)。大津教会

大阪教区より

- ◆典礼聖歌講習会 5日(水) 9時30分〜3時講習、3時15分〜4時ミサ。テーマ：ハ典礼聖歌と私。信徒からの報告。夙川教会。聖歌指導：上田征志氏(千里ニュータウン教会所属、典礼聖歌奉仕会指揮者)。典礼担当者等もなたでも。典礼聖歌集、筆記用具、昼食持参。五百円。主催：大阪教区典礼聖歌奉仕会。連絡06 (6872) 3756今津信一
- ◆英知大学カトリック研究講座 4月27日、5月11日、18日(火) 18時〜19時30分。テーマ：シリヤ・キリスト教文学への招待。講師：竹田文彦(英知大学助教授)。5月25日、6月1日、8日。テーマ：聖パウロの教会観。講師：和田幹男(英知大学教授)。一講座(三回)千六百円。会場：北野教会(大阪市北区豊崎3-12-8)。問合せ06 (6491) 5000英知大学
- 日本カトリック研修センター
連絡052 (831) 5037
- ◆福音の文化内開花(EAPI)公開講座 17日(月)〜22日(土)。

指導：Drジョー・デメサ。五万二千円。定員三十五名

◆パストラル・ケア 6月17日(木)〜20日(日)。指導：Sr泉キリエ(イエズスの聖心病院看護部長)、松田清四朗師(コンベンツアル聖フランシスコ修道会)。三万五千五百円。定員三十名

日常生活でも病床でも祈るのはいつもやさしいわけではありません。パストラルケア(司牧的配慮)は、「ひらかれた教会」を目指すうえでの新しいコミュニケーションへの示唆を与えてくれる。

その他の他

- ◆「一万匹の蟻運動」基金報告 累計21,768、450円 加入者 874名 (3月15日現在)
- ◆電話番号情報コーナー
- ▼いのちの電話(相談窓口) 075 (864) 4343
- 0742 (35) 1000
- 052 (971) 4343
- ▼京都市東九条在宅介護支援センター(24時間体制) 075 (662) 3971

大塚司教の

5月のスケジュール

- 1日(土) 聖ヨゼフ聖肢園訪問ミサ 9時30分
 5日(水) 高山右近祭
 6日(木) 司教常任委員会
 7日(金) 登美が丘カトリック幼稚園訪問
 9日(日) 明治村ザビエル四百五十年記念ミサ
 12日(水) 司教評議会
 13日(木) 司教常任委員会、正平協事務局会議
 18日(火) カリタス会理事会14時
 20日(木) 司教顧問会10時
 22日(土) 学校法人理事会14時
 23日(日) 堅信式(河原町教会) 10時30分
 25日(火) 26日(水) 正平協運営委員会
 27日(木) 司教全体集会(メリノールハウス) 10時30分
 28日(金) 高田カトリック幼稚園訪問
 29日(土) 葛カトリック幼稚園訪問
 30日(日) 御父の年ミサ(三位一体の主日)
 30日(日) 安土セミナリオ記念ミサ・堅信式

31日(月) 1日(火) 青少年委員会

◆横浜教区新司教が決定 横浜教区の新司教にラファエル梅村昌弘神父(一九五二年生まれ、一九八五年司教叙階)が任命されました。

◆帰天

▼パウロ岡淑人師。教区司祭。3月28日

◆司祭の異動

▼ジョゼフ・ハーメル師。国際協力委員会専任司祭

▼三宅秀和師。カトリック学校教育専任司祭。司教館付

◆カルメル宣教師道女会修道院設立 1月8日に大塚司教によって、新修道院の祝別式が行われました。

宇治市木幡赤塚65 TEL・FAX 0774(38) 2136

◆FAX設置

▼聖母カテキスタ会桜ヶ丘ハイム 電話兼0774(73) 0938

▼精華聖マリア幼稚園 0774(94) 2274

◆編集後記

お知らせに載せたい情報は、6月号でしたら5月31日までに、7月号でしたら5月31日までに、FAX 0774(527) 6800にお願いします。

専従者は二人です

ウグイスの鳴く、暖かい季節となりました。この度、青年センターの専従をさせていただくことになりました草津教会の塚本系里です。

今年度は、久々に専従者が二人体制となりました。ペアがいるということ、心強く思います。小泉君と協力して、開館・事務を支えていきたいと思っていますので皆様、宜しくお願いします。

青年センターの専従をすることになりました小泉誠です。青年センター始まって以来、初の男性専従者ということらしいです。

いつから青年センターへ顔を出すようになったのかは覚えていませんが、まさか自分が専従者になるとは思っていませんでした。

青年センターは、多くの友達と出会い、また友達から多くのことを学ぶことが出来ます。中学生会・中学生広島体験学習は、年齢の異なるリーダーと過ごせ、また中学生と共に素晴らしい経験ができる一つのきっかけです。

青年が集まってくれました。私は、この「繋がり」を大切に、より多くの人と「繋がり」を持つことができる様にしたいと思っています。また、この「繋がり」から得られた経験を教区の為に役立てることができればと思っています。

一人でも多くの青年に、こういった経験をして欲しいと思います。

これからも、いつも笑い声の聞こえる明るい青年センターになるよう、努めていきたいと思っています。

はじめまして、四月から

あんてな((()))

((())) あんてな